

自動車工学科

1 級コース

科目一覧&シラバス

自動車工学科整備士1級コース履修科目一覧表

	科 目	1年次		2年次		3年次		4年次		合計	担当	実務経験のある教員等による授業
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
理 論	電気・電子理論	2								2	福井草士	○
	整備測定機器	2								2	高野信之	○
	自動車工学	2	2							4	佐々木孝	○
	エンジンⅠ(構造・整備)	2	2							4	川壽 亨	○
	シャシⅠ(構造・整備)	2	2							4	高野信之	○
	電装品Ⅰ(構造・整備)	2	2							4	福井草士	○
	二輪自動車		2							2	高野信之	○
	燃料・潤滑剤		2							2	福井草士	○
	図面			1						1	吉田正利	○
	新技術・公害対策			2						2	岡 美果	○
	検査機器			1						1	吉田正利	○
	エンジンⅡ(構造・整備)			2	2					4	岡 美果	○
	シャシⅡ(構造・整備)			2	2					4	今田 徹	○
	電装品Ⅱ(構造・整備)			2	2					4	吉田正利	○
	力学・数学				2					2	佐々木孝	○
	故障原因探求				2					2	吉田正利	○
	自動車検査				2					2	今田 徹	○
	法規Ⅱ			2						2	今田 徹	○
	エンジンⅢ					2	2			4	岡 美果	○
	シャシⅢ					2	2			4	北 喬貴	○
	新技術					2	2			4	川壽 亨	○
	内燃機関、燃料・油脂					1				1	佐々木孝	○
	電気電子／図面					1				1	中谷元彦	○
	2輪4輪自動車整備技術					2	2			4	中谷元彦	○
	自動車材料						2			2	中谷元彦	○
	故障原因探求Ⅲ						2			2	中谷元彦	○
	総合診断・環境保全・安全管理					2	2			4	北 喬貴	○
	整備測定機器Ⅲ					1				1	北 喬貴	○
	検査機器及び自動車検査						1			1	北 喬貴	○
	法規Ⅲ					2				2	中谷元彦	○
	自動車概論							1.5	1.5	3	中谷元彦	○
	サービスマネジメント							1.5	1.5	3	中谷元彦	○
	小計	12	12	12	12	15	15	3	3	84		
実 習	工作実習	2								2	福井草士	○
	測定実習	3								3	福井草士	○
	エンジン実習Ⅰa	6								6	福井草士	○
	エンジン実習Ⅰb		6							6	福井草士	○
	エンジン実習Ⅱa			6						6	常橋美香	○
	エンジン実習Ⅱb				6					6	常橋美香	○
	シャシ実習Ⅰa	6								6	北 喬貴	○
	シャシ実習Ⅰb		6							6	北 喬貴	○
	シャシ実習Ⅱa			6						6	中谷元彦	○
	シャシ実習Ⅱb				6					6	中谷元彦	○
	電装実習Ⅰa	6								6	北 喬貴	○
	電装実習Ⅰb		6							6	北 喬貴	○
	電装実習Ⅱa			6						6	常橋美香	○
	電装実習Ⅱb				5					5	常橋美香	○
	総合実習Ⅰ		5							5	福井草士・高野信之	○
	総合実習Ⅱ				6					6	今田 徹	○
	自動車検査作業			5						5	今田 徹	○
	工作実習Ⅲ					1				1	北 喬貴	○
	応用計測実習					1				1	北 喬貴	○
	エンジン実習Ⅲa					6				6	北 喬貴	○
	エンジン実習Ⅲb						6			6	北 喬貴	○
	シャシ実習Ⅲa					7				7	北 喬貴	○
	シャシ実習Ⅲb						5			5	北 喬貴	○
	電装実習Ⅲa					6				6	中谷元彦	○
	電装実習Ⅲb						6			6	中谷元彦	○
	故障探求実習						1			1	中谷元彦	○
	自動車検査作業Ⅲ						1			1	中谷元彦	○
	体験実習a/b/c							10	5	15	中谷元彦	○
	評価実習 点検整備a/b							19	9	28	中谷元彦	○
	評価実習 故障原因探求								8	8	中谷元彦	○
	評価実習 総合診断								8	8	中谷元彦	○
	サービスマネジメントa/b/c							4	2	6	中谷元彦	○
	小計	23	23	23	23	21	19	33	32	197		
合計		35	35	35	35	36	34	36	35	281		
実務経験のある教員等による授業単位数合計		35	35	35	35	36	34	36	35	281		4,215単位時間

* 表中の数字は単位数(50分授業を15週で1単位)

* 2023年度より設置された為、現在1年次から3年次(編入生)のみが在籍。

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	電気・電子理論			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h/前期
担当教員	福井 草士		使用テキスト		電装品構造		
実務経験概要	専任教員 自動車整備歴9年 一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	電気とは何かというところから始め、電流・電圧・電気抵抗、電気回路、電気と磁気の間接関係を学び、半導体の特徴・モーターと発電機の順に授業が進行します。電気・電子制御の基礎を身につけることを目標とします						
授業計画	4月	電気とは 電流・電圧・電気抵抗の関係 電流と磁界の関係					
	5月	電気回路記号 オームの法則・キルヒホッフの法則等					
	6月	電気回路、反動台の基礎と種類					
	7月	デジタル通信の基礎、電気モーターと発電機					
	8月						
	9月	電気モーターと発電機					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	整備測定機器			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h/前期
担当教員	高野 信之		使用テキスト		自動車の整備工具・機器		
実務経験概要	専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン・ディーゼル自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	自動車整備に使う、作業・測定・修正機器の名称・使用目的・取扱い方法等の知識を習得する。測定に関する知識や用語を理解する。						
授業計画	4月	誤差の防止と有効測定値、自動車整備工具の名称と使用法					
	5月	作業用機器（油圧機器、エアツール、電動ツール他）					
	6月	一般測定器の特徴と使用方法					
	7月	エンジン点検・調整用機器、電気装置検査調整機器					
	8月						
	9月	車両点検調整用機器					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	自動車工学	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数	60h/年
担当教員	佐々木 孝	使用テキスト	基礎自動車工学 基礎自動車工学図集 他		
実務経験概要	佐々木 孝(専任教員、自動車整備歴9年、一級小型自動車整備士 職業訓練指導員)				
授業概要 および 学習目標	自動車の概要・基本構造・用語から、基礎的な原理・法則、自動車の 諸元について学び、整備技術者としての第一歩を踏み出すための 基礎的要素を習得する				
授業計画	4月	自動車の概要、自動車の構造(エンジン、動力伝達装置)			
	5月	自動車の構造(アクスル、サスペンション、ブレーキ等)			
	6月	自動車の材料(鉄鋼、熱処理、非鉄金属、非金属)			
	7月	自動車の機械要素(ねじ、スプリング等)			
	8月				
	9月	自動車の機械要素(ベアリング、ギヤ、ベルト等)			
	10月	基礎的な原理法則(熱、力、仕事とエネルギー、圧力等)			
	11月	燃料及び潤滑剤			
	12月	自動車の諸元(寸法、排気量、圧縮比、駆動力、走行性能)			
	1月	バルブ機構(カム機構、カムリフト・バルブリフト、バルブタイミング)			
	2月	基礎工学全般の総まとめ			
	3月				
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	エンジン I (構造・整備)	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数	60h/年
担当教員	川 寄 亨	使用テキスト	3級自動車ガソリンエンジン 3級自動車ディーゼルエンジン		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴44年 第二種養成施設指導員 二級ガソリン・ディーゼル自動車整備士、自動車検査員、職業訓練指導員				
授業概要 および 学習目標	エンジン本体及び各付属装置についての構造を学び、各種機能 及び作動状態を理解し、その整備方法についても学習する。				
授 業 計 画	4月	内燃機関の概要・分類、ガソリンエンジン本体構造・機能			
	5月	潤滑装置・冷却装置・燃料装置・吸排気装置の構造・機能			
	6月	燃料・潤滑剤/ガソリンエンジン本体の整備			
	7月	ガソリンエンジン本体の整備、潤滑装置・冷却装置・燃料装置の整備			
	8月				
	9月	吸排気装置の整備、エンジンの点検整備			
	10月	ディーゼルエンジン本体の概要・構造・機能			
	11月	潤滑装置・冷却装置・燃料装置・吸排気装置の構造・機能			
	12月	ディーゼルエンジン本体の整備			
	1月	潤滑装置・冷却装置・燃料装置・吸排気装置の整備			
	2月	ディーゼルエンジンの点検整備			
	3月				
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	シャシ I (構造・整備)	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数	60h/年
担当教員	高野 信之	使用テキスト	3級自動車シャシ		
実務経験概要	専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン・ディーゼル自動車整備士				
授業概要 および 学習目標	自動車シャシ各装置の構造を学び、各種の機能及び作動を理解した上でその整備方法も学習する 3級自動車整備士と同等の知識を得ることを目標とする				
授業計画	4月	概要、動力伝達装置の構造			
	5月	動力伝達装置の構造			
	6月	アクスル及びサスペンションの構造/動力伝達装置の整備			
	7月	アクスル及びサスペンションの整備			
	8月				
	9月	動力伝達装置、アクスル及びサスペンションの点検整備			
	10月	ホイール及びタイヤ、ホイールアライメント、ブレーキ装置の構造・機能			
	11月	ブレーキ装置、フレーム・ボデーの構造/アクスル及びサスペンションの整備			
	12月	ホイール及びタイヤ、ホイールアライメントの整備			
	1月	ブレーキ装置、フレーム及びボデーの整備			
	2月	シャシの点検整備			
	3月				
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	電装品Ⅰ（構造・整備）	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数	60h/年
担当教員	福井 草士	使用テキスト	3級自動車ガソリンエンジン 3級自動車ディーゼルエンジン 3級自動車シャシ		
実務経験概要	専任教員 自動車整備歴9年 一級小型自動車整備士				
授業概要 および 学習目標	自動車に使用される各種電装品の構造・作動を理解し、その整備方法も学習する 3級自動車整備士と同等の知識を得ることを目標とする				
授業計画	4月	バッテリー、始動装置の構造			
	5月	充電装置、点火装置の構造			
	6月	電子制御装置の構造・機能/バッテリー、始動装置の整備			
	7月	充電装置、点火装置の整備			
	8月				
	9月	エンジン電装品の点検整備			
	10月	灯火装置、計器、ホーン、ワイパの構造			
	11月	冷暖房装置、電気の配線の構造、予熱装置の構造			
	12月	灯火装置、計器、ホーン、ワイパの整備			
	1月	冷暖房装置の整備			
	2月	予熱装置の整備			
	3月				
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	二輪自動車			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h/後期
担当教員	高野 信之		使用テキスト		三級二輪自動車		
実務経験概要	専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン・ジーゼル自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	二輪自動車のエンジン・シャシ・電装品などについて、その構造を知り その分解・点検・組付けなどの要領を覚える						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	概要、エンジン本体					
	11月	潤滑装置、冷却装置、燃料装置、電子制御装置、吸排気装置					
	12月	動力伝達装置、サスペンション、ステアリング装置					
	1月	ブレーキ装置、フレーム及びボデー、バッテリー、始動装置					
	2月	充電装置、点火装置					
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	燃料・潤滑剤			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h/後期
担当教員	福井 草士		使用テキスト		内燃機関、燃料・油脂 乙種4類危険物取扱者テキスト		
実務経験概要	専任教員 自動車整備歴9年 一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	自動車に使用される各種燃料の製造方法・性質・規格を学ぶ 各種潤滑剤や各種作動油などの種類・性質・規格等も学ぶ 燃料各種の知識を得るほか、乙4危険物取扱者資格の取得をめざす						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	自動車用燃料の種類・製造法・性状と規格					
	11月	潤滑と潤滑剤、作動油他					
	12月	危険物取り扱いに必要な、物理・化学の基礎					
	1月	乙種4類に含まれる燃料等の性質とその火災予防、消火方法					
	2月	危険物取り扱いに関する法令					
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他	2月中旬に乙種4類危険物取扱者試験にいとむ						

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	図面			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数			15h/前期
担当教員	吉田 正利		使用テキスト		製図 製図演習ノート		
実務経験概要	専任教員 実務経験10年5ヶ月 二級ガソリン・ディーゼル整備士 車体整備士						
授業概要 および 学習目標	機械に関する製図規格を学び、図面の演習訓練を通して、図面を読み取る力や立体的な形をイメージできる力を身につける						
授業計画	4月	概要、図面の大きさ及び様式、線・文字・尺度					
	5月	製図演習 寸法記入方法、表面の粗さ、寸法公差					
	6月	図形の表し方、製図演習					
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での課題提出物、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	新技術・公害対策	授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数	30h/前期
担当教員	岡 美香	使用テキスト		自動車と環境問題	
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 11年、一級小型自動車整備士				
授業概要 および 学習目標	自動車の使用に伴って発生する安全に関する問題、騒音や排出ガスの問題、省資源・省エネルギーに関することがらと、それを克服するための最新技術について学ぶ				
授業計画	4月	地球環境問題の現状、自動車にかかわる環境問題の現状			
	5月	自動車にかかわる環境問題の現状と改善			
	6月	自動車の省エネ技術、関連法規			
	7月	自動車の新技術			
	8月				
	9月	自動車の新技術			
	10月				
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	検査機器			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数			15h/前期
担当教員	吉田 正利		使用テキスト		自動車整備工具・機器		
実務経験概要	専任教員 実務経験10年5ヶ月 二級ガソリン・ディーゼル整備士 車体整備士						
授業概要 および 学習目標	自動車の検査に使用されている検査機器は、道路運送車両法によってその構造や制度が規定されている。それら機器の構造と取り扱い方法・保守について学ぶ						
授業計画	4月						
	5月						
	6月	各種テストの製造基準等、サイドスリップテスター					
	7月	ブレーキテスター、スピードメーターテスター等					
	8月						
	9月	ヘッドライトテスター等					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	エンジンⅡ(構造・整備)	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数	60h/年
担当教員	岡 美香	使用テキスト	2級ジーゼル自動車 2級ガソリン自動車		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 11年、一級小型自動車整備士				
授業概要 および 学習目標	エンジン本体及び各付属装置についての構造を学び、各種機能及び作動状態を理解し、その整備方法についても学習する。				
授業計画	4月	ガソリンエンジンの燃焼・性能・熱効率、ガソリンエンジン本体の構造			
	5月	ガソリンエンジン本体の構造、潤滑装置、冷却装置の構造			
	6月	燃料装置、吸排気装置の構造/ガソリンエンジン本体の整備			
	7月	ガソリンエンジン本体、潤滑装置、冷却装置の整備			
	8月				
	9月	燃料装置、吸排気装置の整備、ガソリンエンジンの点検整備			
	10月	ジーゼルエンジンの燃焼、性能、熱効率等、エンジン本体の構造			
	11月	潤滑装置、冷却装置、燃料装置、吸排気装置の構造			
	12月	エンジン本体の整備			
	1月	エンジン本体の整備、潤滑装置、冷却装置、燃料装置の整備			
	2月	ジーゼルエンジンの点検整備			
	3月				
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	シャシⅡ(構造・整備)	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数	60h/年
担当教員	今田 徹	使用テキスト	2級自動車シャシ		
実務経験概要	専任教員・実務経験12年5ヶ月・二級ガソリン・ジーゼル整備士				
授業概要 および 学習目標	1年生で学習したことをベースに、2級整備士にふさわしい自動車シャシに関する知識と整備法を学ぶ 2級自動車整備士登録試験に合格することを目標とする				
授業計画	4月	概要、動力伝達装置の構造・機能			
	5月	動力伝達装置の構造機能、アクスル及びサスペンションの構造・機能			
	6月	ステアリング装置の構造機能/動力伝達装置の整備			
	7月	動力伝達装置、アクスル及びサスペンションの整備			
	8月				
	9月	アクスル及びサスペンションの整備			
	10月	ホイール及びタイヤ、ホイールアライメントの構造・機能			
	11月	ブレーキ装置、フレーム及びボデーの構造・機能			
	12月	ホイール及びタイヤ、ホイールアライメントの整備			
	1月	ブレーキ装置、フレーム及びボデーの整備			
	2月	シャシの点検整備			
	3月				
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	電装品Ⅱ(構造・整備)	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数	60h/年
担当教員	吉田 正利	使用テキスト	2級ガソリン自動車 2級ジーゼル自動車 電装品構造		
実務経験概要	専任教員 実務経験10年5ヶ月 二級ガソリン・ジーゼル整備士 車体整備士				
授業概要 および 学習目標	半導体の応用回路や自動車に使われている各種電装品の機能、さらにデジタル通信回路などを、実用的に理解し、その点検・整備方法も学習する 実社会でお客様に説明できるだけの知識を得ることを目標とする				
授業計画	4月	半導体、バッテリー、始動装置、充電装置の構造・作動			
	5月	点火装置の構造・作動、電子制御装置の構造			
	6月	電子制御装置の構造/バッテリー、始動装置の整備			
	7月	充電装置、点火装置の整備			
	8月				
	9月	電子制御装置の整備			
	10月	灯火装置構造・作動、計器・警報装置・ホーン・ワイパの構造・作動			
	11月	冷暖房装置、エアコンディショナー、安全装置の構造・作動			
	12月	灯火装置構造・作動、計器・警報装置・ホーン・ワイパの整備			
	1月	冷暖房装置、エアコンディショナーの整備			
	2月	安全装置の整備、電気配線の整備			
	3月				
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	力学・数学			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h/年
担当教員	佐々木 孝		使用テキスト		2級ガソリン自動車 2級自動車シヤシ 自動車整備士計算と基礎問題		
実務経験概要	佐々木 孝(専任教員、自動車整備歴9年、一級小型自動車整備士 職業訓練指導員)						
授業概要 および 学習目標	内燃機関の作動原理や理論サイクル・熱効率などについて、理論的に 学ぶほか、自動車の各種装置における力学的な要素をより深く学ぶ						
授 業 計 画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月	内燃機関の概要、熱力学					
	10月	内燃機関の燃焼、排出ガスと浄化方法					
	11月	内燃機関の性能と諸元					
	12月	自動車の各種装置における力学的な要素					
	1月	SI単位、質量・力・トルク・出力・加速度・圧力等					
	2月	質量・力・トルク・出力・加速度・圧力等					
	3月						
成 績 評 価	後期2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
そ の 他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	故障原因探求			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h/後期
担当教員	吉田 正利		使用テキスト		自動車の故障と探求		
実務経験概要	専任教員 実務経験10年5ヶ月 二級ガソリン・ディーゼル整備士 車体整備士						
授業概要 および 学習目標	自動車の各装置において、その構造・機能・点検方法などの基本を理解し、テスト類を活用した診断方法を学ぶ 故障の状況分析から故障診断や原因究明ができるようになることを目標とする						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	故障診断の進め方、故障現象とその原因探求					
	11月	効率的な診断、診断の基本					
	12月	各種故障とその診断方法					
	1月	各種故障とその診断方法					
	2月	各種故障とその診断方法					
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での課題提出物、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	自動車検査			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h/後期
担当教員	今田 徹		使用テキスト		法令教材		
実務経験概要	専任教員・実務経験12年5ヶ月・二級ガソリン・ジーゼル整備士						
授業概要 および 学習目標	道路運送車両法の中の、保安基準とその検査方法、合否基準について 学ぶ 将来の整備主任者としての的確な判断ができる基礎をつくることを目標とする						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	各装置における、道路運送車両法の保安基準と検査法					
	11月	各装置における、道路運送車両法の保安基準と検査法					
	12月	各装置における、道路運送車両法の保安基準と検査法					
	1月	各装置における、道路運送車両法の保安基準と検査法					
	2月	各装置における、道路運送車両法の保安基準と検査法					
	3月						
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	法規Ⅱ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h/前期
担当教員	今田 徹		使用テキスト		法令教材		
実務経験概要	専任教員・実務経験12年5ヶ月・二級ガソリン・ディーゼル整備士						
授業概要 および 学習目標	道路運送車両法の中の、登録・検査・点検整備に関すること・整備事業などについて学習する。						
授業計画	4月	自動車の登録、整備士制度					
	5月	点検と整備、検査					
	6月	整備事業					
	7月	道路運送車両法施行規則の別表、自動車の点検基準					
	8月						
	9月	自動車の点検基準					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
3月							
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	エンジンⅢ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数			60h/年
担当教員	岡 美香		使用テキスト		1級自動車整備士 エンジン電子制御装置		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 11年、一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	エンジンにおけるセンサ・アクチュエータ及びエンジンコントロールユニットの回路構成・信号形態・異常検知等の構造と高度整備技術を学ぶ 実際の職場での実践が可能となるような知識の習得を目指す						
授業計画	4月	エンジンの概要、電源回路の構成と診断、論理信号・リニア信号センサの種類・構造・機能					
	5月	周波数信号センサ等の種類・構造・機能/アクチュエータの種類・構造・機能 スイッチング駆動アクチュエータの構造・機能					
	6月	電源回路の点検・整備、論理信号・リニア信号センサの点検・整備					
	7月	周波数信号センサ等の点検・整備/アクチュエータの点検・整備					
	8月						
	9月	スイッチング駆動アクチュエータの点検・整備					
	10月	リニア駆動アクチュエータの駆動回路の構造・機能					
	11月	通信信号、CAN通信システムの信号形態・異常検知・回路点検 ECUの制御					
	12月	リニア駆動アクチュエータの駆動回路の点検・整備					
	1月	ECUの点検・整備、高度故障診断技術					
	2月	問診・原因推定・再現手法等					
	3月						
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	シャシⅢ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数			60h/年
担当教員	北 喬貴		使用テキスト		1級自動車整備士 シャシ電子制御装置		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 8年、一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	各シャシ電子制御装置について、センサ・アクチュエータ及びコントロールユニットの回路構成、信号形態、異常検知、回路点検等を学ぶ 実際の職場での実践が可能となるような知識の習得を目指す						
授業計画	4月	電子制御トランスミッション(AT)の構造・機能、ECU制御・フェイルセーフ					
	5月	同(AT)の高度故障診断技術、電動式パワーステアリング概要・構造・機能等					
	6月	電子制御トランスミッション(AT)の点検・整備					
	7月	電子制御トランスミッションの整備、電動式パワーステアリングの点検・整備					
	8月						
	9月	電動式パワーステアリングの点検・整備					
	10月	アンチロックブレーキの概要・構造・機能					
	11月	オートエアコンの概要・構造・機能					
	12月	アンチロックブレーキの点検・整備					
	1月	オートエアコンの点検・整備					
	2月	車両の点検整備、総復習					
	3月						
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	新技術			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数			60h/年
担当教員	川 寄 亨		使用テキスト		1級自動車整備士 新技術		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴44年 第二種養成施設指導員 二級ガソリン・ディーゼル自動車整備士、自動車検査員、職業訓練指導員						
授業概要 および 学習目標	自動車の各種装置の電子制御化が進む中で、その技術革新の内容について学ぶ 実際の職場での実践が可能となるような知識の習得を目指す						
授業計画	4月	ハイブリット自動車・圧縮天然ガス自動車の概要・特徴、構造・機能					
	5月	筒内噴射ガソリンエンジンの概要・特徴、構造・機能、コモンレール式高圧燃料噴射システムの概要・特徴・構造・機能					
	6月	ハイブリット自動車・圧縮天然ガス自動車の点検・整備					
	7月	筒内噴射ガソリンエンジンの点検・整備、コモンレール式高圧燃料噴射システムの点検整備					
	8月						
	9月	コモンレール式高圧燃料噴射システムの点検・整備					
	10月	無段変速機(CVT)の概要・特徴、構造・機能、車両安定装置の概要・特徴・構造・機能					
	11月	SRSエアバック及びプリテンションシートベルトの概要・特徴、構造・機能					
	12月	無段変速機(CVT)の点検・整備					
	1月	車両安定装置の点検・整備					
	2月	SRSエアバック及びプリテンションシートベルトの点検・整備					
	3月						
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	内燃機関、燃料・油脂			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数			16h/前期
担当教員	佐々木 孝		使用テキスト		内燃機関、燃料・油脂		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴9年、一級小型自動車整備士職業訓練指導員						
授業概要 および 学習目標	熱機関、特に内燃機関の用語から始め、その燃料理論を学ぶ。また、その 内燃機関に使用される燃料と製造から特質・分類等についても学ぶ 実際の職場での実践が可能となるような知識の習得を目指す						
授業計画	4月	自動車用燃料の種類・製造法・性状と規格					
	5月	潤滑と潤滑剤、作動油他					
	6月	内燃機関の概要、熱力学					
	7月	内燃機関の燃焼、排出ガスと浄化方法					
	8月	内燃機関の性能と諸元					
	9月	質量・力・トルク・出力・加速度・圧力等					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
3月							
成績評価	前期2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	電気電子/図面			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数			16h/年
担当教員	中谷 元彦		使用テキスト		1級自動車整備士エンジン電子制御装置/jwcad入門		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 32年11ヵ月、一級小型自動車整備士、自動車検査員						
授業概要 および 学習目標	電気・電子回路の構成と測定技術 CADによる機械製図の基礎 実践的な診断整備技術として基本となる測定技術を習得する						
授業計画	4月	電気回路・電子回路の基本構成/電気回路の断線と短絡及び測定					
	5月	サーキットテスタ、オシロスコープの活用方法					
	6月	外部診断機の活用/機械製図の基本とJwcadによる図面作成					
	7月	Jwcadによる図面作成					
	8月						
	9月	Jwcadによる図面作成					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	前期2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	二輪・四輪自動車整備技術			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数			60h/年
担当教員	中谷 元彦		使用テキスト		2級二輪自動車 低圧電気取扱い業務		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 32年11ヵ月、一級小型自動車整備士、自動車検査員						
授業概要 および 学習目標	二輪車と四輪車の構造とFAINESを利用して、実践的な整備技術を習得する						
授業計画	4月	総論・エンジンと整備 (2級二輪の教科書)					
	5月	電子制御装置・シャシと整備					
	6月	シャシと整備					
	7月	電気装置と整備					
	8月						
	9月	電気装置と整備					
	10月	保安適合性確保の点検					
	11月	故障原因探求					
	12月	低圧電気の取り扱い(HV,EV)					
	1月	ファイネスを使用して、二・四輪車の解説書と整備要領書を読み解く					
	2月	ファイネスを使用して、二・四輪車の解説書と整備要領書を読み解く					
	3月						
成績評価	通期4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	自動車材料			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h/後期
担当教員	中谷 元彦		使用テキスト		自動車材料		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 32年11ヵ月、一級小型自動車整備士、自動車検査員						
授業概要 および 学習目標	自動車に使用されている、鉄鋼・非鉄金属・非金属などの材料の その特徴と性質や使用部位を学ぶ 自動車材料におけるより高度な知識の習得を目指す						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	自動車材料の構成、金属材料の性質					
	11月	鉄鋼材料の種類・性質・熱処理等					
	12月	非鉄金属の種類と性質、焼結金属					
	1月	非金属材料の種類と性質					
	2月	軽量化構造					
	3月						
成績評価	後期2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	故障原因探求Ⅲ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h
担当教員	中谷 元彦		使用テキスト		自動車の故障と探求 1級自動車整備士シヤシ電子制御装置		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 32年11ヵ月、一級小型自動車整備士、自動車検査員						
授業概要 および 学習目標	故障原因の効率的な診断・問診と故障の再現及び各種テスト・外部診断機等を使用した診断方法を学ぶ 実際の職場での実践が可能となるような知識の習得を目指す						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	電子制御装置の故障原因と探求					
	11月	ハイブリット車の診断整備/外部診断機の活用による故障探求					
	12月	振動と騒音の基本と測定、振動・騒音の低減の対策					
	1月	振動・騒音の効率的な故障診断とその点検・整備					
	2月	振動・騒音の分析器の活用					
	3月						
成績評価	後期2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	総合診断・環境保全・安全管理	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数	60h/年
担当教員	北 喬貴	使用テキスト	1級自動車整備士 総合診断・環境保全・安全管理		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 8年、一級小型自動車整備士				
授業概要 および 学習目標	受付・問診・診断・整備計画と整備結果の内容説明(30h)、また環境保全の重要性と意義(15h)、さらに職場で絵の災害防止とその処理(15h)について学習する 実際の職場での実践が可能となるような知識の習得を目指す				
授業計画	4月	総合診断:自動車整備に関する総合診断(サービス産業について)			
	5月	同:自動車整備に関する総合診断(サービス産業について)			
	6月	同:応酬話法			
	7月	同:応酬話法			
	8月				
	9月	同:応酬話法			
	10月	環境保全:地球環境の保全とその必要性、資源の有効活用、産業廃棄物処理の影響と対応			
	11月	同:産業廃棄物処理の影響と対応、整備事業場における環境保全			
	12月	安全管理:安全管理の意義、災害のあらまし、災害防止(安全のルール、作業場の注意事項、防火の知識)			
	1月	同:災害防止(危険物の取り扱い、応急手当)			
	2月	同:災害防止(実際におきた事故・災害の検証)			
	3月				
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	整備測定機器Ⅲ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数			16h/年
担当教員	北 喬貴		使用テキスト		オシロスコープ入門 外部診断機取り扱い説明書		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 8年、一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	最新自動車の点検作業に使用する整備測定機器の取り扱いを学ぶ(8h) 同じく、検査機器の取り扱いを学ぶ(8h) 点検作業、故障診断作業に役立つ取扱い方法を身につける						
授業計画	4月	整備作業機器の取り扱いの基本					
	5月	整備作業機器の取り扱いと応用					
	6月	Gスキャンの基本的な取り扱いとデータの読取り・分析方法					
	7月	オシロスコープ:データの読取りと分析方法					
	8月						
	9月	振動計の取り扱い					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	前期2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	検査機器及び自動車検査	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数	16h/後期
担当教員	北 喬貴	使用テキスト	法令教材 How Tow 完成検査		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 8年、一級小型自動車整備士				
授業概要 および 学習目標	保安基準に適合するか否かの検査(完成検査)で使用する検査機器(8h)とその検査手順と基準値や及びそのポイント(8h)について学ぶ 実際の職場での実践が可能となるような知識の習得を目指す				
授業計画	4月				
	5月				
	6月				
	7月				
	8月				
	9月				
	10月	検査機器の概要と検査方法			
	11月	OBD検査とエーミング検査等の電子制御装置の検査			
	12月	同一性の確認/構造に関する検査/装置に関する検査			
	1月	装置に関する検査(原動機、電気装置、乗車装置等)			
	2月	装置に関する検査(原動機、電気装置、乗車装置等)			
	3月				
成績評価	後期2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	法規Ⅲ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h/年
担当教員	中谷 元彦		使用テキスト		法令教本		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 32年11ヵ月、一級小型自動車整備士、自動車検査員						
授業概要 および 学習目標	道路運送車両法の車両法について学ぶ 実際の職場では、間違いが許されない部分なので、確実に習得する						
授業計画	4月	車両法:自動車の種類/登録制度					
	5月	車両法:保安基準/点検整備制度					
	6月	車両法:点検整備制度/検査制度					
	7月	車両法:認証制度/指定制度					
	8月						
	9月	車両法:その他					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	前期2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	4	科目区分	必修・選択
科目名	自動車概論			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	3	週または年コマ数			48h/年
担当教員	中谷 元彦		使用テキスト		メカニックのための社会・経済学 職業訓練の手法と理論 損害保険募集人資格テキスト		
担当教員 実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 32年11ヵ月、一級小型自動車整備士、自動車検査員						
授業概要 および 学習目標	自動車整備と経済活動の仕組み、また職業訓練の手法と注意点、その進めかたと、自動車損害保険を全般的に学ぶ 経済活動のなかでの自動車整備の在り方などを身につける						
授業計画	4月	メカニックのための社会・経済学					
	5月	メカニックのための社会・経済学					
	6月	メカニックのための社会・経済学					
	7月	損害保険募集人自動車保険単位					
	8月						
	9月	くるまマイスター検定					
	10月	くるまマイスター検定					
	11月	職業訓練の手法					
	12月	職業訓練の手法					
	1月	職業訓練の手法					
	2月	職業訓練の手法					
	3月						
成績評価	試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻・欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	4	科目区分	必修・選択
科目名	サービスマネジメント	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	3	週または年コマ数	48h/年
担当教員	中谷 元彦	使用テキスト	自動車整備一般教養初級・中級・ 上級 フロントの実務		
担当教員 実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 32年11ヵ月、一級小型自動車整備士、自動車検査員				
授業概要 および 学習目標	メカニックとして仕事からフロント業務、顧客対応と指導者としての対応と 店舗運営の基礎を学ぶ メカニックという視線だけではなく、店舗運営全般を知る広い視野を持つ				
授業計画	4月	初級コース:整備士としての心得、仕事の流れ、仕事の進め方			
	5月	顧客との対話,P-D-C-A			
	6月	中級コース:中堅従業員の心得、効率的な仕事、CS、生きがい			
	7月	QC活動について			
	8月				
	9月	フロントの実務:CSとコンプライアンス、PCによる顧客管理と入庫管理			
	10月	料金請求と回収、完成車の引き渡し、アフターフォロー			
	11月	引取り・納車、商品販売(AIDMA)、作業管理、接客対応			
	12月	商品・見積・帳票・クレジット類・保険の知識、経営方針			
	1月	上級コース:仕事と組織、リーダーの在り方、仕事の管理・計画・命令・報告			
	2月	整備品質、クレーム対応、接客とCS、原価管理、部下の指導と管理			
	3月				
成績評価	試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻・欠席数などの 状況を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	工作実習			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30
担当教員	高野 信之		使用テキスト		自動車の整備工具・機器 基礎自動車整備作業		
実務経験概要	専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン・ディーゼル自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	いろいろな工作工具の安全な使用法を学ぶ 安全作業の基本、災害防止について学ぶ						
授業計画	4月						
	5月	安全作業と災害防止、スケール・トースカン・スコヤ・弓ノコを使用し丸棒の切断					
	6月	平ヤスリ・ボール盤・タイス・タップを使用して文鎮作り、及び鋼板のハツリ作業					
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	作品の出来栄(精度)に、出席率・実習態度の評価点等を加味して、満点を100として評価する。特に安全作業の観点から、授業態度を重視する。 優(80以上)良(65以上80未満)可(50以上65未満)不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	測定実習			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	3	週または年コマ数			53
担当教員	福井 草士		使用テキスト		自動車整備工具・機器 基礎自動車整備作業		
実務経験概要	専任教員 自動車整備歴9年 一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	自動車整備作業に使用する各種工具の安全な使用法を学ぶ 自動車の各種計測機器の使い方と良否判定を学習する						
授業計画	4月						
	5月	手工具の使い方と注意点、ガレージジャッキ・リフトの安全な使い方					
	6月	ノギス・マイクロメータ・ダイヤルゲージ・スコヤ・ストレートエッジ・スプレングテスト他					
	7月	エンジン点検作業に使用する各種測定機器の使用法と良否判定					
	8月						
	9月	シャシ各装置の点検・検査作業等に使用する各種測定機器の使用法と良否判定					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	項目毎のテストに、出席率・レポート・授業態度の評価点を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上)良(65以上80未満)可(50以上65未満)不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース	学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	エンジン実習 I a	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数	92
担当教員	福井 草士	使用テキスト	三級自動車ガソリンエンジン 基礎自動車整備作業		
実務経験概要	専任教員 自動車整備歴9年 一級小型自動車整備士				
授業概要 および 学習目標	自動車に使用されているエンジン関連の各装置について、その基本原理・構造を学び、それら装置の点検・整備とその取扱いを装置単品と実車を使用し学習する。				
授業計画	4月	工具の使用法と注意、レシプロエンジンの構成部品			
	5月	4気筒エンジンの分解・点検・組付け、構造・名称の確認			
	6月	V型6気筒エンジンの分解・点検、構造の確認			
	7月	V型6気筒エンジンの組付け			
	8月				
	9月				
	10月				
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
成績評価	項目毎のテストに、出席率・レポート・授業態度の評価点を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上)良(65以上80未満)可(50以上65未満)不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	エンジン実習 I b			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			92
担当教員	福井 草士		使用テキスト		三級自動車ガソリンエンジン 三級自動車ディーゼルエンジン		
実務経験概要	専任教員 自動車整備歴9年 一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	自動車に使用されているエンジン関連の各装置について、その基本原理・構造を学び、それら装置の点検・整備とその取扱いを装置単品と実車を使用し学習する。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	2輪車のエンジン(2サイクル・4サイクルエンジン)の脱着・分解・組付け					
	11月	エンジンの潤滑装置・冷却装置					
	12月	ディーゼルエンジンの構造、分解・組付け					
	1月	ディーゼルエンジンの燃料装置					
	2月	エンジンの吸排気装置					
	3月						
成績評価	項目毎のテストに、出席率・レポート・授業態度の評価点を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上)良(65以上80未満)可(50以上65未満)不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	2	科目区分	必修・選択	
科目名	エンジン実習Ⅱa			授業形態		講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	6単位	週または年コマ数			年間 92コマ	
担当教員	吉田 正利		使用テキスト		2級及び3級ガソリン自動車 各車両のサービスマニュアル等			
実務経験概要	専任教員 実務経験10年5ヶ月 二級ガソリン・ディーゼル整備士 車体整備士							
授業概要 および 学習目標	エンジンの脱着、分解、測定、組み立て、調整の経験をつみ、理解を深める。各装置の名称及び、基本的な役割を理解し、其々の構造や動きが頭の中でイメージ出来るようにする。							
授業計画	4月	エンジンのOH (実習車からエンジンを降ろし、オーバーホールしたうえで、当該エンジンを車両に戻し、エンジン始動)						可
	5月							
	6月	バルブクリアランスの調整、タイミングベルトの脱着						
	7月	バルブタイミング・ダイヤグラムの作成 変バルブタイミング機構						
	8月							
	9月							
	10月							
	11月							
	12月							
	1月							
	2月							
	3月							
成績評価	定期試験による評価は全体の60%し、授業の中で実施する小テストや出席状況、受講態度、レポートを評価加算して、総合評価とする 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)							
その他								

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース	学年	2	科目区分	必修・選択
科目名	エンジン実習Ⅱb	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	6単位	週または年コマ数	年間 92コマ
担当教員	吉田 正利	使用テキスト	2級及び3級ガソリン自動車 各車両のサービスマニュアル等		
実務経験概要	専任教員 実務経験10年5ヶ月 二級ガソリン・ディーゼル整備士 車体整備士				
授業概要 および 学習目標	コモンレール・ディーゼルエンジンやターボ・チャージャ、電子制御エンジンについて学びます。				
授業計画	4月				
	5月				
	6月				
	7月				
	8月				
	9月	コモンレールエンジンにおいてサプライポンプ等の脱着・構造研究。			
	10月	ターボチャージャの脱着・分解・構造研究			
	11月	電子制御エンジンにおける、各種センサ及びアクチュエータの点検とデータ			
	12月	モニタ			
	1月	ディーゼルエンジン、潤滑装置などについて復習			
	2月	電子制御装置、潤滑、吸排気装置について復習			
	3月				
成績評価	定期試験による評価は全体の60%し、授業の中で実施する小テストや出席状況、受講態度、レポートを評価加算して、総合評価とする				
その他					

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	シャシ実習 I a			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			92
担当教員	高野 信之		使用テキスト		三級自動車シャシ		
実務経験概要	専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン・ディーゼル自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	自動車に使用されているシャシ関連の各装置について、その基本原理、構造を学び、それら装置の点検・整備とその取扱いを装置単品と実車を使用し、学習する。						
授業計画	4月	安全作業について学ぶ(リフト及び油圧ジャッキ等)					
	5月	タイヤ及びホイールの構造を実物を使用して学ぶ					
	6月	クラッチの構造及びベンチエンジンにて脱着、組み立て作業					
	7月	マニュアルトランスミッションの構造(単品を分解、点検、組み立て)					
	8月						
	9月	動力伝達装置の構造(ディファレンシャル、ドライブシャフト、プロペラシャフト)					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	項目毎のテスト、出席率、レポート、実習作業の評価点等を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上)良(65以上80未満)可(50以上65未満)不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	シャシ実習 I b			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			92
担当教員	高野 信之		使用テキスト		三級自動車シャシ		
実務経験概要	専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン・ディーゼル自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	自動車に使用されているシャシ関連の各装置について、その基本原理、構造を学び、それら装置の点検・整備とその取扱いを装置単品と実車を使用し、学習する。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	アクスル及びサスペンションの構造(車軸懸架式及び独立懸架式)					
	11月	ステアリング装置の構造(ラックピニオン型及びボールナット型)					
	12月	ホイールアライメントの測定及び調整					
	1月	ブレーキ装置の構造を単品を分解、組み立てしながら学ぶ					
	2月	フレーム及びボデーの構造を学ぶ					
	3月						
成績評価	項目毎のテスト、出席率、レポート、実習作業の評価点等を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上)良(65以上80未満)可(50以上65未満)不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	2	科目区分	必修・選択
科目名	シャシ実習Ⅱa			授業形態		講義 ・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			前期 92h
担当教員	今田 徹		使用テキスト		二級自動車シャシ		
実務経験概要	専任教員・実務経験12年5ヶ月・二級ガソリン・ディーゼル整備士						
授業概要 および 学習目標	クラッチについて学んでもらうことはもちろんですが、作業は、 締めたり緩めたりの繰り返しです。安全(ケガをしないため)な作業、 適切な工具であったり、適切な作業の仕方を身につけてください。						
授業計画	4月	マニュアルトランスミッション車のクラッチ・オーバーホール					
	5月	各メーカーの車両を交替で脱着します。 69h					
	6月	オートマチックトランスミッションの基礎(分組含む) 23h					
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
3月							
成績評価	クラッチ 出席点・作業態度点 30 % 提出物 20% 小テスト 50 % オートマチックトランスミッション 小テスト 70 % 出席点・提出物 30 % 上記を合算して評価します						
その他	故障状況とその原因について、 過去にあった思いもよらぬ故障原因、失敗談もお話しします。						

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	2	科目区分	必修・選択
科目名	シャシ実習 IIb			授業形態		講義 ・演習・実習	
開講期	前期 ・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			後期 92h
担当教員	今田 徹		使用テキスト		二級自動車シャシ		
実務経験概要	専任教員・実務経験12年5ヶ月・二級ガソリン・ディーゼル整備士						
授業概要 および 学習目標	エンジン、動力伝達装置以外の各装置について、 構造・機能・整備について勉強します。 電子制御の内容についても含みます。						
授 業 計 画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	概ね各月23 h					
	11月	サスペンション関係(4輪アライメント含む)					
	12月	ステアリング装置			(12月20日～1月10日		
	1月	ブレーキ装置等について			冬季休暇 年により差あり)		
	2月	分組を含み整備実習を行います。					
	3月						
成 績 評 価	小テスト(複数回) 70 % 出席点・提出物等 30 %						
そ の 他	まっすぐ走る、思い通りに曲がる、安全に停止する、 エンジンよりも自動車にとって重要な部分かもしれません。						

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	電装実習Ⅰa			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			83
担当教員	高野 信之		使用テキスト		三級自動車ガソリンエンジン 電装品構造		
実務経験概要	専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン・ディーゼル自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	自動車に装備されている各電気・電子装置について、その基本原理・構造を学び、それら装置の点検・整備とその取扱いを装置単品と実車を使用し学習する。						
授業計画	4月	デジタルサーキットテストの組み立てとテストの使用方法を学ぶ					
	5月	電圧、電流、抵抗を回路を作って学んだり、電子部品の構造や点検方法を学ぶ					
	6月	始動装置の構造を分解、点検、測定、組み立てをしながら学ぶ					
	7月	充電装置の構造を分解、点検、測定、組み立てをしながら学ぶ					
	8月						
	9月	点火装置の構造を分解、点検、測定、組み立てをしながら学ぶ					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	項目毎のテストに、出席率・レポート・授業態度の評価点を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上)良(65以上80未満)可(50以上65未満)不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース	学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	電装実習 I b	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数	97
担当教員	高野 信之	使用テキスト	三級自動車ガソリンエンジン 三級自動車ディーゼルエンジン		
実務経験概要	専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン・ディーゼル自動車整備士				
授業概要 および 学習目標	自動車に使用されている電装品関連の各装置について、その基本原理・構造を学び、それら装置の点検・整備とその取扱いを装置単品と実車を使用し学習する。				
授業計画	4月				
	5月				
	6月				
	7月				
	8月				
	9月				
	10月	エンジンの電子制御装置の構造と作動、脱着等			
	11月	灯火装置・計器類の構造・作動、脱着等			
	12月	パワーウィンドの構造・作動、機能点検、モーターの脱着等			
	1月	冷暖房装置、各装置の脱着・ガスの充てん方法等			
	2月	総復習と期末試験			
	3月				
成績評価	項目毎のテストに、出席率・レポート・授業態度の評価点を加味して、満点を100として評価する。 優(80以上)良(65以上80未満)可(50以上65未満)不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	電装実習Ⅱa			授業形態		講義 ・ 演習 ・実習	
開講期	前期・ 後期 ・ 通年	単位	6単位	週または年コマ数			年間 97コマ
担当教員	吉田 正利		使用テキスト		2級及び3級ガソリン自動車 各車両のサービスマニュアル等		
実務経験概要	専任教員 実務経験10年5ヶ月 二級ガソリン・ディーゼル整備士 車体整備士						
授業概要 および 学習目標	オームの法則や、スタータ、オルタネータ等について学びます。電気は目に見えないので、理解するのが難しいと感じる人もいますが、現在の自動車の電子制御技術の基礎となる科目です。将来に渡ってとても重要になるので、しっかりと学ぶこと。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月	電気の基礎(オームの法則)、半導体、リレー回路等					
	7月	アイドリングストップ車のオルタネータ及びスタータの分解・点検・構造研究					
	8月						
	9月	点火装置、点火時期制御、スパークプラグなどについて					
	10月	HV車の概要					
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	定期試験による評価は全体の60%し、授業の中で実施する小テストや出席状況、受講態度、レポートを評価加算して、総合評価とする						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	電装実習Ⅱb			授業形態		講義 ・ 演習 ・実習	
開講期	前期 ・ 後期 ・ 通年	単位	5単位	週または年コマ数			年間 83コマ
担当教員	吉田 正利		使用テキスト		2級及び3級ガソリン自動車 各車両のサービスマニュアル等		
実務経験概要	専任教員 実務経験10年5ヶ月 二級ガソリン・ジーゼル整備士 車体整備士						
授業概要 および 学習目標	配線図の見方を理解し、電圧・抵抗・電流の測定方法をしっかりと身につけましょう。電気は目に見えないので、理解するのが難しいと感じる人もいますが、現在の自動車の電子制御技術の基礎となる科目です。将来に渡ってとても重要になるので、しっかりと学ぶこと。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月	配線図を利用して、ヘッドライト、ワイパー回路等の点検・故障探求					
	12月	CAN通信及び、外部診断機を利用した整備					
	1月	HV車について					
	2月						
	3月						
成績評価	定期試験による評価は全体の60%し、授業の中で実施する小テストや出席状況、受講態度、レポートを評価加算して、総合評価とする						
その他							

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	総合実習 I			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	5	週または年コマ数			69
担当教員	福井 草土 高野 信之		使用テキスト		三級自動車ガソリンエンジン		
実務経験概要	専任教員 実務経験9年 一級小型自動車整備士 専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン・ディーゼル自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	車体整備の基本的な作業手順と方法を実技として学ぶ ベンチエンジンの生きたエンジンをオーバーホールすることにより、正しい整備 作業の知識を身につけ、安全に作業する方法を学ぶ						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月	車体整備実習(溶接作業)					
	12月	車体整備実習(板金塗装)					
	1月	ベンチエンジンを使用してエンジンのオーバーホールを実施し、より					
	2月	詳しくエンジン内部の構造及び整備方法を学ぶ					
	3月						
成績評価	テスト、出席率、レポート、実習作業の評価点等を加味して、満点を100として 評価する。 優(80以上)良(65以上80未満)可(50以上65未満)不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	2	科目区分	必修・選択
科目名	総合実習Ⅱ			授業形態		講義 ・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			後期 83h
担当教員	今田 徹		使用テキスト		二級自動車シャシ 法令教材、2級G・Dエンジン		
実務経験概要	専任教員・実務経験12年5ヶ月・二級ガソリン・ディーゼル整備士						
授業概要 および 学習目標	24ヶ月定期点検を通じて、検査機器の取り扱いやその数値について判断ができるように。 シャシ・ダイナモを使い計測、計算する力をつける。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	概ね各月 23 h プラス 14 h					
	11月	24ヶ月定期点検(車検)作業を			(12月20日～1月10日		
	12月	通じ、各検査機器の取り扱い			冬季休暇 年により差あり)		
	1月	及び保安基準に適合とはどういうことかを学ぶ。					
	2月	空調装置・安全装置等の電子制御と整備について学ぶ。					
	3月						
成績評価	小テスト(複数回) 70 % 出席点・提出物 30 %						
その他	あらゆる装置が電子制御化されている現在、エンジン、シャシ以外の電子制御の様子も見てみましょう。						

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 一級コース			学年	2	科目区分	必修・選択
科目名	自動車検査実習			授業形態		講義 ・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	5	週または年コマ数			前期 69h
担当教員	今田 徹		使用テキスト		自動車点検整備の手引き 法令教材		
実務経験概要	専任教員・実務経験12年5ヶ月・二級ガソリン・ジーゼル整備士						
授業概要 および 学習目標	実習車を使い、乗用車の12ヶ月定期点検の反復実習を行います。 安心して自動車を使っていただくために、 不具合箇所は絶対に見逃さない！						
授業計画	4月						
	5月						
	6月	点検良好・調整が必要・交換が必要等、判断の基準は？					
	7月	各メーカー、いくつかの車種について点検を繰り返し					
	8月	点検整備記録簿に記入する。 (8月は夏季休暇)					
	9月	各月23h、9月期末試験。					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	9月の前期末試験(実技・12ヶ月点検) 70 % 法令(点検基準等)の小テスト 20 % 出席・態度点 10 %						
その他	点検項目に入っていないからといって「気がつかない」では済まされない。 それぞれ使用状況、走行距離等が違うわけだから、お客様に応じて 的確なアドバイスができる整備士を目指そう。						

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	工作実習Ⅲ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数			14h/年
担当教員	北 喬貴		使用テキスト		各種電動工具・エアツールの 取り扱い説明書		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 8年、一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	手工具の安全な取扱いを学ぶ(7h) エアツール及び電動工具の安全な取扱いを学ぶ(7h) 電動ポリッシャを使用して実車の外装の磨き作業を身につける						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月	手工具・エア・電動ツールでの工作作業及び電動ポリッシャで車両の磨き作業					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	できればと試験結果のほか、授業での授業態度、遅刻欠席数と レポート内容などを総合的に判断して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	応用計測実習			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数			20h/年
担当教員	北 喬貴		使用テキスト		オシロスコープ入門 Gスキャン取り扱い説明書		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 8年、一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	高度電子制御システムを搭載した車両の点検に必須となる機器である スキャンツールやオシロスコープの取り扱いを習熟する。						
授業計画	4月	Gスキャンとオシロスコープの取り扱い					
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	試験結果を主として、授業での授業態度、遅刻欠席数などとレポートの内容を総合的に判断して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	エンジン実習Ⅲa/b			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6/6	週または年コマ数			181h/年
担当教員	北 喬貴		使用テキスト		1級自動車整備士 エンジン電子制御装置		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 8年、一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	特殊エンジンの脱着、分解、測定、組み立て、調整の経験をつみ、理解を深める。また、高度技術を盛り込んだ各電子制御装置の名称や構造・役割を理解し、それぞれ整備についても技術を身につける。また、二輪車についても学習する。						
授業計画	4月	特殊エンジンⅠ：水平対向エンジンの分解・点検測定・組立て					
	5月						
	6月	特殊エンジンⅡ：ロータリーエンジンの分解・点検測定・組立て					
	7月	電子制御式燃料噴射装置・点火装置の脱着と点検					
	8月						
	9月						
	10月	特殊エンジンⅢ：筒内噴射エンジンの分解・点検測定・組立て					
	11月	ジーゼルエンジン：コモンレール式燃料装置の脱着と点検整備					
	12月	二輪自動車のエンジンの分解・点検測定・組立て、燃料装置の点検					
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	各ローテーションごとの試験結果を主として、授業での授業態度、遅刻欠席数 レポート内容などを総合的に判断して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	シャシ実習Ⅲa/b	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	7/5	週または年コマ数	180h/年
担当教員	北 喬貴	使用テキスト	1級自動車整備士 シャシ電子制御装置 整備主任者新技術学科実習		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 8年、一級小型自動車整備士				
授業概要 および 学習目標	電子制御式A/Tの脱着、分解、測定、組み立て、調整の経験をつみ、理解を深める。また、高度技術を盛り込んだ各電子制御装置をスキャンツールを利用して、データの読み取りと分析、点検等の整備についてもその技術を身につける。また、二輪車についても学習する。				
授業計画	4月				
	5月	電子制御式A/Tの分解・点検測定・組立て、脱着とスキャンツールによる点検			
	6月	オートエアコンの脱着と点検、スキャンツールによるデータの読み取りと分析			
	7月	二輪自動車のサスペンション・ステアリング装置・駆動装置・制動装置の脱着点検			
	8月				
	9月	CVTの脱着と点検、スキャンツールによる制御の確認とデータの分析			
	10月	ブレーキ装置のO/Hと不具合現象			
	11月	ブレーキ装置のABS等の電子制御の作動と点検			
	12月	ステアリング装置/安全装置の脱着および制御の確認と点検			
	1月	サスペンション/安全装置の脱着および制御の確認と点検			
	2月				
	3月				
成績評価	各ローテーションごとの試験結果を主として、授業での授業態度、遅刻欠席数 レポート内容などを総合的に判断して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	電装実習Ⅲa/b			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6/6	週または年コマ数			181h/年
担当教員	中谷 元彦		使用テキスト		1級自動車整備士新技術 低圧電気取扱い業務 整備主任者学科実習研修用		
実務経験概要	専任教員 実務経験32年11ヵ月 一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	電気・電子回路の正確な測定技術を学び、最新の各種電装品を点検・整備技術を身につける。二輪自動車においても同様。						
授業計画	4月						
	5月	電気・電子回路、ISSスタータ、オルタネータの脱着・点検					
	6月	充電制御車両の制御と点検、スキャンツール・オシロスコープでの点検作業					
	7月	オートA/Cの制御の確認と点検、二輪自動車の電子制御装置の点検					
	8月						
	9月						
	10月						
	11月	カーオーディオ、ナビゲーションシステム、ドライブレコーダ等の構造・脱着・点検					
	12月	自動ブレーキ搭載車のエーミング作業					
	1月	EVの構造把握と各種点検およびバッテリーの脱着と安全作業					
	2月	EVの制御の仕組みとデータの読取り分析、故障診断					
	3月						
成績評価	各ローテーションごとの試験結果を主として、授業での授業態度、遅刻欠席数レポート内容などを総合的に判断して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	故障原因探求			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数			20h/年
担当教員	中谷 元彦		使用テキスト		故障原因探求 1級自動車整備士用各種教科書		
実務経験概要	専任教員 実務経験32年11ヵ月 一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	主に電気・電子回路の故障をテスタを使用して正確に診断する技術を学び、故障の状況分析から原因究明ができる技術を身につける。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月						
	12月						
	1月	Gスキャン、オシロスコープ等を利用した、高度診断と不具合修理					
	2月						
	3月						
成績評価	各ローテーションごとの試験結果を主として、授業での授業態度、遅刻欠席数 レポート内容などを総合的に判断して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	3	科目区分	必修・選択
科目名	自動車検査作業Ⅲ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	1	週または年コマ数			20h/年
担当教員	中谷 元彦		使用テキスト		How to 完成検査		
実務経験概要	専任教員 実務経験32年11ヵ月 一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	検査ラインの各種テストの使用法方法を習熟する。 検査用各種テスト類の使用法とそのメンテナンスをすべて一人で 使いこなせるだけの実力をつける。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	検査ライン用テスト、エンジン系テスト、シャシ系テストの使用法					
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	各ローテーションごとの試験結果を主として、授業での授業態度、遅刻欠席数 レポート内容などを総合的に判断して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	4	科目区分	必修・選択
科目名	体験実習a/b/c			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	5/5/5	週または年コマ数			240h/年
担当教員	中谷 元彦		使用テキスト		自動車整備一般教養中級・上級 ビジネス検定ジョブパス3級 自動車整備士1級口述問題と解説		
担当教員 実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 32年11ヵ月、一級小型自動車整備士、自動車検査員						
授業概要 および 学習目標	企業で実際に働き、生きた点検整備・故障原因探求・総合診断の技術を身につける。企業の中の一員として、チームワーク及び報・連・相の重要性を意識しながら、責任ある仕事の仕方を身につける。						
授業計画	4月	体験学習:主として点検整備作業/日報の作成					
	5月						
	6月						
	7月	体験学習:主として点検作業と故障原因探求/日報の作成					
	8月						
	9月						
	10月	体験学習:主として点検作業と総合診断作業/日報の作成					
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
	3月						
成績評価	日々の報告書と体験先からの評価をもとに、総合的に判断して 「優・良・可・不可」で評価する。						
その他							

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース			学年	4	科目区分	必修・選択
科目名	評価実習 点検整備a/b、故障原因 探求、総合診断			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	19/9/8/8	週または年コマ数			93h/年
担当教員	中谷 元彦		使用テキスト		定期点検整備の手引き 自動車の故障と探求 自動車整備士1級口述問題と解説		
担当教員 実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 32年11ヵ月、一級小型自動車整備士、自動車検査員						
授業概要 および 学習目標	体験実習を通じて学んだ整備技術等の内容の習熟と、さらに一步進んだ 技術を学ぶことにより、即戦力となる整備士としての能力を向上させる						
授業計画	4月						
	5月	自家用乗用車の日常点検、1年点検整備/貨物車(事業用)の3・6月点検					
	6月	二輪自動車の1年点検/EV、HVの1年点検					
	7月	自家用乗用車の2年年点検整備/貨物車(事業用)の1年点検					
	8月						
	9月	二輪自動車の2年点検/EV、HVの2年点検					
	10月	軽自動車・乗用車の故障原因探求					
	11月	受付・問診・作業指示・中間報告・作業説明等 整備作業の効率向上(QC)					
	12月	乗用車・小型トラック・二輪車の点検整備:受付から引渡しまで、故障修理					
	1月	小型トラック・二輪車の故障原因探求					
	2月	受付・問診・作業説明(口述試験模擬)					
成績評価	3月						
	試験結果を主として、授業での授業態度、遅刻欠席数などとレポートの 内容を総合的に判断して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)						
その他							

令和6年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科 1級コース	学年	4	科目区分	必修・選択
科目名	サービスマネジメント実習a/b/c	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	2/2/2	週または年コマ数	93h/年
担当教員	中谷 元彦	使用テキスト	自動車整備一般教養中級・上級 ビジネス検定ジョブパス3級 自動車整備士1級口述問題と解説		
担当教員 実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 32年11ヵ月、一級小型自動車整備士、自動車検査員				
授業概要 および 学習目標	社会人としてのビジネスマナーやサービスフロント業務と顧客対応、管理業務等を ロールプレイングを通して身につける。また、指導技術の基本も身につける。 メカニックからサービスフロント及び指導技術と管理者能力の基礎を身につける				
授業計画	4月	体験実習前準備のビジネスマナー、PCの取り扱い、日報の作成方法、接客対応、基本安全作業(洗車・リフト・ジャッキ等)			
	5月				
	6月	受付時の受入れチェック、問診等、顧客対応等のロールプレイング 車両引き渡し時の内容説明等のロールプレイング			
	7月				
	8月				
	9月				
	10月	1・2・3年生のティーチアシスタント実習/QC活動/ジョブパス検定			
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
成績評価	試験結果を主として、授業での授業態度、遅刻欠席数などとレポートの内容を総合的に判断して、満点を100として評価する。 優(80以上) 良(65以上80未満) 可(50以上65未満) 不可(50未満)				
その他					